

令和4年度北海道訓練センター第3回実動対抗演習等の概要について

1 目 的

戦車部隊及び野戦特科部隊を含む諸職種協同の普通科連隊等に対し、実動対抗演習の場を設定し、指揮幕僚活動の定性的な評価及び戦闘の客観的・計数的な評価を行うことにより、戦闘力の組織化等に必要な練度の向上を図る。

2 実施要領〈矢臼別演習場関係〉

(1) 実動対抗演習【第1師団、第2師団】

ア. 期 間 令和4年8月23日（火）～8月29日（月）

イ. 担任官 教育訓練研究本部長 ^{ひろえ} 廣恵 ^{じろう} 次郎

ウ. 内 容 訓練評価支援隊が訓練を統制し、両師団が実動対抗演習を行います。

エ. 人 員 第1師団 約1,570名、第2師団 約850名
訓練評価支援隊 約740名

オ. 装 備 90式戦車、155mm 榴弾砲、軽装甲機動車 等
ヘリコプター（UH-1J、AH-1S）

※これらの内容は計画時点のものであり、今後変更される場合があります。

3 特 色

北海道の良好な訓練基盤の活用

実相に近い作戦環境下での諸職種協同による連隊規模での実動対抗演習

4 その他

本訓練等に係る隊員（行動統制員）約370名による事前教育（訓練運営の概要と安全管理について）が、別海町生涯学習センター（みなくる）を会場とし、以下の日程において予定されています。

8月16日（火）及び8月17日（水）・・・事前準備

8月18日（木）から8月20日（土）まで・・・事前教育

よって、事前準備日も含め、事前教育実施日には、別海市街にて多数の隊員及び自衛隊車両が来町見込みですのお知らせします。

5 問合せ先 陸上幕僚監部広報室（TEL03-3268-3111 内線 40083）